



【校訓】
主 愛 磨 劣
自 友 練 勤

持続可能な道徳性

校長 川口 孝

7時30分、すでに校庭には保体部の生徒たちが「朝ラン」の準備をしています。「朝ラン」とは、今年度から始まった試みで、保健体育科及び生徒会保健体育部が中心となって、朝7時30分から7時50分までの間、校庭を走ろうというものです。初めての試みもあってか、参加者はまだまだ少ないようです。走りだせばすぐに身体も温まってきますが、運営している保体部の生徒は、受付やコースの設営など寒い中での活動です。冬季の運動不足を補おうという趣旨から始められたこの企画。その目的を果たさんと奮闘する保体部の取り組みは熱いです。

また、生徒会執行部は毎朝、挨拶運動を通用門で行っています。新組織になって間もないせいか、まだ笑顔がぎこちなくもないですが、目をみて、伝わる声の大きさに「いいあいさつ」がお互いのできるように頑張っています。生活部長・副部長は安全な校門の閉め方を工夫し、8時遅刻の注意を促す努力を続けています。給食部長・副部長は給食の受け取り6分以内を実現するため、寒い階段上り口で体を震わせながら1分毎プラカードをめぐりながら給食当番に呼びかけています。なぜここまで頑張れるのか？それは、一言でいうと学校生活の向上です。では、学校生活の向上を願うこの想いはどこからやってくるのか。それは、生徒一人一人がもつ道徳性からきています。

アルゼンチン優勝で幕を閉じたサッカーワールドカップ・カタール大会。我が国日本チームも優勝経験のあるドイツ、スペイン相手に歴史的な勝利を収め、日本中が歓喜に沸きました。それとは別に、日本人の振る舞いも世界から注目されました。日本サポーターのスタジアムでのゴミの片付け、日本代表の試合後の綺麗に整理整頓されたロッカールームなど、日本人のモラル（道徳性）の高さに、強豪国相手の勝利同様、誇らしい気持ちにさえなりました。道徳とは、よりよく生きていこうとする心情、意欲、態度という内面的な資質のことを指します。そして、「道徳性」は、社会的生活中で学習成果として身につけていきます。

学校の全教育活動で行われる「道徳教育」の目標は、個々にこの「道徳性」を身につけることです。主として「自分自身に関すること」、「人との関わりに関すること」、「集団や社会との関わりに関すること」、「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の四つの視点を踏まえ、多面的・多角的に考察する学習を、学校のあらゆる教育活動をとおして育てていかなければなりません。前述の生徒会のように、よりよく生きていこうとする道徳性（向上心）は、個人差こそあるものの、本校生徒の誰もが持っているものです。今後も、学校教育目標に掲げる「豊かな心とたくましい生徒の育成」が社会でも持続可能となるよう、職員一同頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様、本年の本校教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いたします。よいお年をお迎えください。

資源リサイクル活動（アルミ缶・紙類）

11月26日（土）小雨の降る中、2回目の資源回収を実施しました。収益金は、生徒たちの学習環境を整備するために活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



集団宿泊学習（1年）

11月28日（月）から2泊3日で県青少年研修センターに行きました。決まりを守ることの大切さや仲間づくりを体験できました。



中生連第2回常任委員会

11月30日（水）に市内の各中学校から代表者が集まって活発な意見交換を行いました。



性に関する学習

12月14日（水）に鹿児島大学から井上先生を講師に招いて、それぞれの学年で行いました。



見事な門松

12月18日（日）は、雪がちらつく寒い中、父親セミナー会員、地域の有志の方、学校職員、生徒で正門前に恒例の門松を製作しました。二週間前の竹取り作業もありがとうございました。



スクールカウンセラー（SC）来校予定日

※ 相談希望の方は、事前に学校（220-5661）までご連絡ください。

市SC（黒松先生）・・・1/16(月), 1/23(月), 1/30(月) 午前

文科省SC（中川先生）・・・1/17(火) 13:30～16:30